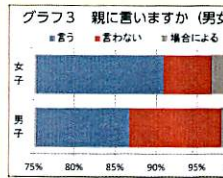
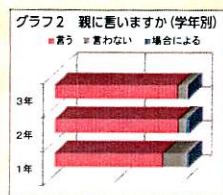
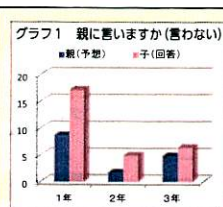




発行所
太田市立
毛里田中学校 PTA
編集者
毛里田中学校 PTA
広報部

生徒数（入学時）
1年 71名
2年 86名
3年 114名

ウチの子は拾ったお金を どうする!?



Q: 以前拾って届け出たお金(一万円札)が、一定期間を過ぎてあなたのものになりました。家族はまだそのことを知りません。さて、あなたは、どうしますか。

一万円という中学生にとってはかなり高額のお金です。その扱いについていくつかの質問をしました。また、保護者の皆さんにも「ウチの子の回答内容」を予想していただきます。

もっと知りたい子ども本音アンケート
昨年度、保護者と子ども双方にアンケートを実施しその結果をまとめたものを2号にわたって掲載しました。今回かたくり69号の内容を、企画会議での「昨年度以上に子供の本音に迫れるような内容にしたい」との意見を踏まえ、内容を「お金の話」に特化したアンケートを実施することになりました。

「信頼関係とは何？」と子供に質問されてもすぐに答えられる方は少ないと思います。自分もそうなので「信頼関係」を調べると、「信頼」とは文字通り「信じて頼る」という意味です。互いに信じて頼りあっている関係こそ信頼関係と書かれています。私は、いかに子供と真剣に本音で接しているかが大切だと思っています。今の時代、親と子の接し方はもちろん、先生



と生徒、隣近所や地域の方々と接し方や関わり方が難しくなっています。保護者の方々に聞いてみたいことがあります。子供を叱ったことと聞かれましたか? PTA会長としての立場から、保護

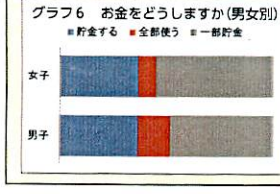
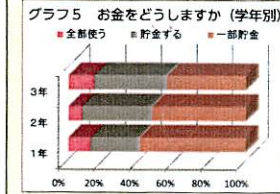
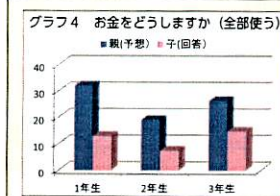
者が子供たちにとの関わり方、手をつけるのは問題外と言われまうが、私自身はそのような誤解をされて今があります。子供たちのために、褒めるだけでなく、叱ることも大事だと思います。褒めるのも愛情、叱るのも愛情。愛情のある

私が思う親と子の信頼関係

小暮 孝宏



めには、褒めるだけではなく、叱ることも大事だと思います。褒めるのも愛情、叱るのも愛情。愛情のある



Q: お金はあなたが自由に使っていいことになりました。あなたは、そのお金を使いますが、それとも貯金しますか。

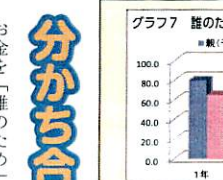
お金を「誰のため」に使うつもりなのかについて、質問しました。自分のお金なら、当然自分のために使うと答えるだろうとほとんどの保護者は考えましたが、2年生は保護者の予想より自分のためと答えた回答の方が高いです。グラフ8を見ると、家族のために使うという回答が他学年を上回っています。



せすして手に入れたお金を使って皆と楽しみたいという考え、子どもも多いようです。そう考えると、全額使い切る派の中に、皆と一緒に使おうと考えた子どもも少なくないのかもしれない。*関連内容が隣の開き記事にあります。

グラフ4・5は、お金の使い道を子ども自身に任せるとき、それぞれどのように使うかについての質問です。ご覧のとおり金額使い切ってしまうと答え、子どもはほとんどい

意外に堅実? 使う派は少数
まねていました。全額残りは残りを貯金すると答えたのは、1年生が約67%、2年生が約87%、3年生が約79%でした。実は、このアンケートを企画したとき、広報部では子どもたちは案外全額使いきってしまうのではないかと考



を比較し、学年ごとにまとめたものを、子どもと親の学年別、親が考えている以上に報告するつもりでない子どもが多

表1 家の人に話す理由(1~10位)
男子
あとのトラブルを避ける
言わないと悪い・言ったほうが気持ち
言ったほうがいい・それが当たり前だ
大金だから
大金だから
大金だから
大金だから
大金だから
大金だから
大金だから
大金だから

表2 家族や友達のために使う主な理由
男子
生活費にお金をあげる
いつもお世話になっているお礼をする
お菓子などを買い楽しく過ごす
困っていたら貸す
みんなで遊びに行く
家族でおいしいモノを食べる

日ごろのお礼をしたい

上の表を見て皆さんはどんなことを感じますか。予想外の答えに驚かれています。自分たちの生活費に充てるために親に渡す子や、「食費の足し」として使っている子がいま



家族や友達にプレゼントをあげたい、みんなで楽しく時間を過ご



預けない理由は

「1年後に忘れてしまうから」



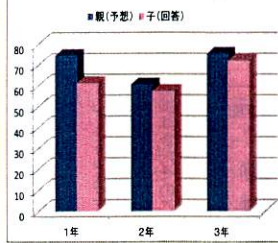
一年後に忘れるのは、親か子か？

もしも、「今親にお金を預ければ、1年後には三倍にして返す」という提案をしたら、

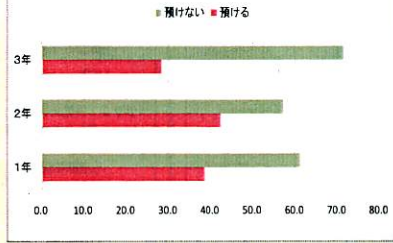
子どもはどんな反応をするのでしょうか。金額が増えるのなら預けるに決まっています。

Q：今預けてくれたら1年後に3倍にして返すと家の人に言われたら、あなたはど
うしますか

グラフ9 家の人に預けますか (預けない)



グラフ10 家の人に預けますか (学年別)



「預けない」派の理由のトップは、なんと「忘れる(忘れられる)から」でした。一年もたつたら、お金のことはなかつたことになつてしまひそうだと警戒しているのです。

一方、親の予想も1位は「忘れる」です。アンケート用紙に書かれたコメントを読むと、子ども本人が忘れるのではなく、預かつ

た方の親自身が忘れてしまひそうだとしたことなのです。



MORI-TA ニュース

地域で育てる「緑化」

毛里田中学校の四本柱言は「挨拶・清掃・緑化・合唱」です。皆さんは、花の世話をする、誰か、いつ行つていくかご存知ですか。毛里田中学校の花壇「日ごろのお礼を言いたい」(表2)という言葉も、全部本心から出た言葉でしょう。広報部の編集会議で企画を練っているとき、まさかこれらのような回答があるとは思ひませんでした。

皆さんが除草・肥料・水やりなどを担当してくれています。たくさんの方の手で守られている毛里田中の緑化活動です。学校の行事や三者面談、部活動の送迎などで学校に出入りする機会もあると思います。そんな時はぜひ花壇にも目を向けてみてください。



「3」に注目、親と子の微妙なズレ

アンケートの結果を見ると、親の予想がびつたりの中たものはありませんでした。(当然といえるのは、実態ですが)また、どの学年の保護者が際立って子どもの回答値に近いというところもありません。

親には何でも話してくれと思つていても、実際は思つていても、実態はそうでもなさそうだし(グラフ1)、お金を全部自分のために使い切つてしまふのかもしれない(グラフ4・グラフ7)。

これらの結果から見ると、一つ考えたいのは、結果と子どもに親の予想と子どもの回答との数値のズレについてです。

「誤差」の範囲のものと、特に気に掛ける必要です。ですから、親に対して何の気兼ねもなく思ったとおりを答えたこととして親に渡したい(表2)という答えも「親に預けたら返ってこない」(表3)という答えも、

編集後記

会員の皆さんにご協力いただいたアンケートを基にした「かつくり69号」が完成しました。アンケートの結果を皆さんはどのようにご覧になったでしょうか。ぜひ感想をお寄せください。子どもたちの本音を知りたいのは親の本音です。本音は互いに向き合つて伝え合うのが一番です。

この広報を話題に、お子さんとの会話が増えれば幸いです。

僕たちが燃えた日



令和元年らしい? 赤団の応援



なぜかほのぼの楽しそうな青団



躍動感あふれる黄団のウエーブ



開け青団の2A旗(左端に旗手、右端に旗手は……)



ぐるぐるタイフーンを勝ちきった1B



その記録はなんと118回2C



全員が一つになってゴールする3C